

長崎歯科衛生士専門学校

令和5年度 第1回 学校関係者評価委員会会議録

日 時： 令和5年8月23日（月曜）午後7時30分～8時40分
場 所： 長崎県歯科医師会館 3階学校会議室
出席者： 【評価委員】 6名
 【専門学校】 8名

司会進行：井手教務部長

1. 開 会

2. 挨拶（渋谷校長）

3. 出席者紹介

- ・教務部長より新任者自己紹介

4. 報 告

- ・今年度新入生、在籍者数について→全体で145名。定員に数名達していない
- ・6～8月のオープンキャンパスの参加状況について→次年度の入学につながることを期待
- ・8月のデンタルフェスティバル for キッズの参加状況について→来年以降も継続を検討する
- ・2年生3名が喫煙していた状況と処分について→3人の今後の動向をフォローする
- ・令和5年度自己評価年間計画について→次年度年間計画は3月の会議で報告する

5. 協 議

（1）令和5年度前期自己評価について

＜教育理念目標＞ 良好である

- ・評価項目にある「社会のニーズ」の捉え方について→地域に貢献できる歯科衛生士をどう育てるか。本校は社会的にも人に優しい歯科衛生士を育成することが教育理念である。「社会のニーズ」という表現が理解しがたいため評価がしづらい面もある。変更を検討する

＜学校運営＞ 良好である

- ・書類の確認がシステム上でできるよう今後検討する

＜教育活動＞ 良好である

- ・国家試験合格100%を目指し、成績が低い学生を対象とした国家試験対策を現在よりさらに充実させる
- ・人間性の講義として「職業とキャリア」を設けているが、コマ数を増やすことを検討する

＜学修成果＞ 良好である

- ・早期離職者への対策は学校で追跡アンケートを取り、それを元に長崎県歯科医師会の議会で議論をしている。

＜学生支援＞ 良好である

- ・webセミナーなどを用い知識を得ながら実施している

＜教育環境＞ 良好である

- ・評価項目内容の理解に対するズレが生じ低くなってしまった面もあるが、今後も努力する

＜学生の受入れ募集＞ 良好である

- ・小学生、中学生へのアプローチも引き続き検討していく
- ・今期も歯科衛生士のPR動画を作り、拡散していく

<財務>

- ・校納金以外の収入としての寄付金制度について、長崎県歯科医師会にはあるが、それを学校へという事例はない

<社会貢献>

- ・コロナ以前に行っていた長崎大学歯学部とのイベントについて、再開への打診を検討する

(2) 学校（家族）へのアンケート内容検討

・アンケートの趣旨

学生、保護者に対し、本校の規則、教育理念等について1年のはじめに説明をするが、学生、保護者の理解度の把握、またその継続的な周知の意味を込める

→回答方法、フリースペースの有無、このアンケートの必要性等さらに検討が必要

6. 閉 会